



# 賀正

社会福祉法人 薫会 理事長 曾我満美



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年もまた、七月

に甚大な被害をもたらした九州北部豪雨を始めとする自然災害が多数発生し、いまだ、多くの方々が避難生活を強いられいらっしやること。あらためて自然の力の前、人間の無力を痛感した年でした。

米国大統領選挙や北朝鮮ミサイル等、世界中を驚かされる出来事も多くあり、テロ騒動の報道のたびに、日本の治安の高さに安堵し感謝することもありました。

国内では、安倍内閣の「ひとづくり革命」実現に向け、働き方改革が重要な課題となっています。〇〇の働き方検討会議が多方面で開催

され、それぞれの分野での時代に即した改革を進めていく必要があります。

少子高齢化の急速な進行の中で、社会保障費は医療・介護等を中心に今後も確実に増加し、財源をどう賄うのか、今年の診療・介護報酬同時改定を目前に一層の課題となっています。財政緊縮の中、規制緩和の名の下に、主役であるべき高齢者が置き去りにならなければいけません。介護の質・量・方法そして水準を保つために、介護従事者の人件費を確保し、安全・安心のための設備投資等の原資である介護報酬の引き上げを願わずにはいられません。また、施設や在宅での介護事故や虐待が増えているのも、介護の質低下に起因する人材不足が挙げられます。

新年大発会では、二十数年振り日経平均株価が高値をつけ、バブル景気の再来かと報道されていますが、介護業界としては、更に人材不足とならぬよう誇り高き職種でありたいと思います。

薫会では、私が理事長に就任し初めてのお正月を迎えました。これまでと何かが変わったわけでもございません。交代後、薫会の評判を落とさぬよう努めたつもりです。一刻と変化する介護業界に於いて、視野を広げ、ロボット導入等の先進的介護の取り組み、そして何より人の温かさを大切にする心ある介護に努めることを役員一同、新年の覚悟を持ち前進する所存です。

どうぞ今年も皆様のお力添えをお願い致しまして、年頭の挨拶と致します。

